バケツ型洗浄機 KR128

本体使用前に必ずご覧ください。本紙は取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

2014.07.31

付属の交換用部品について

ヒューズの交換

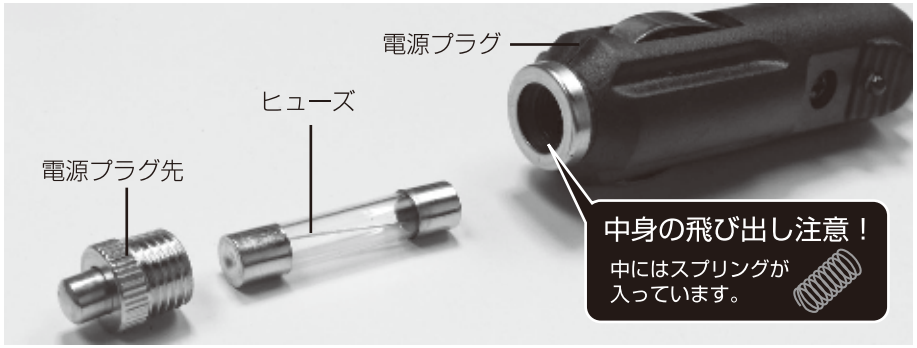
ヒューズが切れたときは・・・
すぐにヒューズを交換するのではなく、まずは配線のどこかが、外れていないかまたは切れていないかを目視で確認しましょう。なにも見つからない場合は予備のヒューズを取り付けてください。

以下ではヒューズが切れた（安全装置としての役割を果たした）場合の交換方法について説明します。

1. 電源プラグの先を反時計回りに回してとりはずします。このとき、中に入っているスプリングの反動で中身が飛び出すことがありますので、ゆっくりと取り外します。

2. 中のヒューズを取り出し、付属のヒューズと交換します。

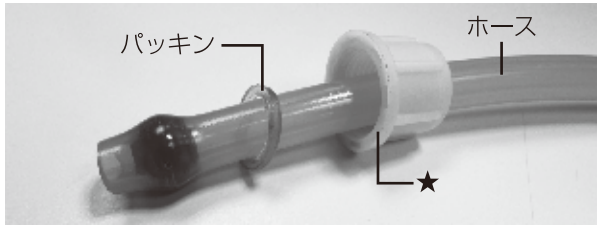
3. 電源プラグの先を時計回りに回して締めます。



パッキンの取付け

長期間の使用等により、ホース接続部が劣化して水漏れをする際に取付けを行なってください。

ホースの先の接続部（★）をずらし、ホースの先に取付けます。



ガンノズルについて

接続部からの水漏れ

○部品の接続部から水が滴り落ちる場合、接続部がゆるんでいる可能性があります。しっかりと締め直してください。
※その他の部品についても、接続部のゆるみが原因の可能性がありますので、定期的にゆるみの点検をすることをおすすめします。

内部の排水について

○本体の水を排水した後、ガンノズル内には水が溜ったままになっています。本体を空にした状態で電源を入れ、ノズルから水が出なくなるまでトリガーを引いて完全に排水してください。
※中に水が溜っていると、故障の原因となることがあります。

持ち運ぶ際の注意点

○本体にはフタがついていますが、傾けると水がこぼれます。持ち運ぶ際は、本体を水平に保って運んでください。

○本体にホースを接続する前に、赤色の栓★を外してください。使用後は、本体内に残った水がタンクジョイントから流れ出るのを防ぐため、再び栓をすることをおすすめします。